

☆夏の教職員研修☆

倉敷教育センターでは、7・8月も教職員研修を実施しています。先生方はさらなるスキルアップを目指して、夏も熱心に研修に取り組んでいます。今回は経験年数別研修の他に、職能研修や課題別研修の様子も御紹介します。



中堅教諭資質向上研修 & 2年目研修

「教科指導」研修では、市内のベテラン講師に御助言をいただきながら、秋に実施する授業の学習指導案検討を行いました。2年目研修の先生方も参加して、中堅教員と初任期教員と一緒に授業力を高めていく研修になりました。



<中堅研受講者の感想より>

- 他校の先生方と授業検討ができ、大変有意義な時間でした。それぞれの先生方がお持ちの実践やスキルの交換ができたことでもありがたかったです。2年目研修の先生方へアドバイスをする時間もありましたが、改善できそうな点をお伝えできたことあれば、一緒に悩んでしまうこともあり、改めて日々研鑽を積んでいかなくてはと気持ちを新たにすることができました。
- 講師の先生が実際にされている授業の様子や学習指導案・ワークシートなど実際に使用したものをを見せていただけたことで、目指す授業のイメージがしやすくなり、大変参考になりました。2年目研修の先生方との合同研修では、同じテーマの教材でも指導者が異なると全く違う切り口での授業展開になり、教材についてより深く考えることができたように思います。

<2年目研受講者の感想より>

- 中堅研のお二人の先生方の模擬授業を受ける中で、改めて発問・指示・机間指導の声かけなどを精選することが大切だと感じました。模擬授業の中で、久しぶりに児童役をすることで、普段の自分の授業を振り返るきっかけになりました。自分自身の授業を録画し、授業を改善していきたいと思いました。個別最適な学びについてや、学級経営で工夫していることのお話など、とても学びの多い研修でした。



16年目研修

講義・演習「学校組織マネジメント」

自己の課題解決や意識改革に取り組むとともに、学校経営に積極的に参画できる力の向上を目指して研修を実施しています。

<受講者の感想より>

- 「うまくいっている時こそ、変わるチャンス!!」今日一番心に残った言葉です。積極的に「強み」を見つけて、それを伸ばすための手立てを考えることはとても楽しいことで、教職員や子ども自身の主体性も高まると考えました。それが、元気な組織をつくっていくということにつながるのだと思います。
- 教育改革の動向について、とてもよく分かりました。一人だけで頑張るのではなく、チームで教育の質を向上させたり、人材を育成したりすることが必要であることも分かりました。特に「人を育てることで自分も成長する」という言葉が印象的で、これからミドルリーダーとして自分の培ってきた経験や知識を若手教員に伝え、自分自身も成長していきたいと思いました。

初任者研修

夏の初任者研修は、ライフパーク倉敷を会場に、小学校・中学校の先生が合同で実施しました。「立ち止まって、じっくり考える」2日間となりました。

講義・演習「国際教育」

【研修のキーワード】異文化理解、SDGs、参加型手法、多様性、ESD
共生社会、潜在意識、当事者意識、誰一人取り残さない、「気付いたことは活用できる」

<受講者の感想より>

活動を通して、想像以上に先入観にとらわれていると感じました。これからは、いろいろな物事に対して「当たり前」と決めつけないようにしたいです。また、「やったことは理解できる」「気付いたことは活用できる」となるような、参加型の手法を授業にも取り入れていきたいと思いました。



講義・演習「防災教育」

【研修のキーワード】わがこと意識、マイ・タイムライン
ハザードマップ、自助・共助・公助、知識から行動へ

<受講者の感想より>

「起きるかもしれない」ことを自分事として捉えるのは、難しいことだと思いました。しかし、いざという時にどう行動すべきかを事前に知っておくことは大切であると感じました。子どもたちにはまず自助ができるように指導をしていきたいです。



講義・演習「仲間づくりの指導」

【研修のキーワード】アイスブレイク、目標設定
ビーイング、体験活動サイクル、振り返り

<受講者の感想より>

「起きるかもしれない」ことを自分事として捉えるのは、難しいことだと思いました。しかし、いざという時にどう行動すべきかを事前に知っておくことは大切であると感じました。子どもたちにはまず自助ができるように指導をしていきたいです。



<受講者の感想より>

- ・ 目標を立てるだけでなく、活動を通して体験したことや感じたことを振り返りとして言葉に表すことの大切さを感じました。子どもたちが次の活動に生かすことができるように、何かの活動をした後には、言語化する時間を設けていきたいと思います。
- ・ 学生生活を終えてから今日のような活動をする機会はあまりなかったのですが、教師という立場で行うことにより、思いやりの大切さを改めて感じました。今日の活動を自分のクラスにもち帰り、生徒にも新たな気づきを得る機会を設けたいです。

幼児教育研修

7月下旬に幼児教育研修として次の3つの研修をライフパーク倉敷で行いました。

<幼稚園長研修>

倉敷市教育委員会特別支援教育推進室の小野由桂主任より、「保護者との合意形成」について講話がありました。

<受講者の感想より>

特別支援教育を進めていくうえで、保護者との合意形成が大切であることがよく理解できました。保護者の思いに耳を傾け、幼児の実態を共有しながら支援していきたいです。



<幼稚園副園長・代表教諭研修>

倉敷市特別支援教育専門家スタッフの杉哉子先生より、「特別支援のある集団保育を考える」と題して講話がありました。

<受講者の感想より>

自分の保育を見直し、視覚支援が本当に子どもたちの知りたいこと、必要なことに添っているのか、保護者支援はできているのかどうか等、多くのことを振り返ることができました。



<幼稚園教諭・助教諭研修>

倉敷市特別支援教育専門家スタッフの杉哉子先生より、「個別に支援を要する幼児への理解と支援」と題して講話がありました。

<受講者の感想より>

集団保育でできることは何かを今一度考えて、個の特性や苦手なことばかりにこだわらず、その子の良いところが引き出せるような環境や援助を工夫していきたいです。



新任教務主任研修

教務主任の職務・学校組織マネジメント・教育課程の反省と編成

小・中学校の新任教務主任を対象に、教務担当の教員としての使命と責任を自覚し、全市的な視野に立ったリーダーとしての力量と教育課程の作成・運用等の力量の向上を図ることを目的に行っています。

<受講者の感想より>

- まだまだ知らないことも多く、これから教務主任として必要な業務内容がよくわかりました。事務作業だけでなく、先生方とのネットワークを大切にする必要だと改めて感じました。
- 学校づくり、保護者対応など、効果的に行うために、組織全体で取り組むことの大切さや、何となく経験の中でやってきたことを理論的に一つ一つ整理することができました。教員の働き方改革について、時短ではなく、生産性の向上という言葉が心に残りました。



学校事務職員スキルアップ研修

就学援助事務・サービス（産休・育休・病休・休職等）・学校事務共同実施・経理事務・諸手当・旅費・文書管理・社会保証制度・年度末経理事務・年度末人事事務

小・中・特別支援学校の新任学校事務職員等を対象に、学校事務職員として必要とされる知識・能力等を習得し、学校における事務体制の一層の充実を図ることを目的に行っています。

<受講者の感想より>

- 経験できていないことについて、たくさん教えていただいて大変ありがたかったです。今回の復習もしっかりしておこうと思いました。
- 先の見通しをたてながら処理していくことが大切だと実感しました。様々なところにアンテナをはって事務を行いたいです。
- 社会の変化に伴い、学校がどのように変化するのか、何が必要になるのかなど、先生方とコミュニケーションをとりながら進めていきたいです。



特別支援学級スキルアップ研修

【1】特別支援学級の学級開き【2】特別支援学級の構造化【3】学習面の事例から支援を考える

市内学校園の希望者を対象に、特別支援学級の学級経営・発達障がいのある子どもの実態把握や学習指導等についての理解を深め、指導力の充実と資質の向上を図ることを目的に行っています。

<第2回受講者の感想より>

- 特別支援学級の実際を見せていただき、環境構成は目の前の児童によって変化させなければならないので、今日学んだことを自分のものにして、自校の児童に合わせた形を探っていきたいです。
- 一日の研修で大切なことが「ぎゅっ」と盛り込まれていて、とても充実した研修でした。今日の学びをもとに、子ども達の成長のためにどう生かせばよいかじっくり考えて2学期を迎えたいと思います。



学校カウンセリング研修

講義・演習

「カウンセリングの基本姿勢と解決志向アプローチ」「スクール・コネクテッドネスの活用」

市内学校園の希望者を対象に、教員として必要な学校教育相談の基礎的な知識・技能・態度を講義や演習等を通して身に付けることを目的に行っています。

<受講者の感想より>

- 形骸化している教育相談、まさしくその通りなことをやっていました。教師の一方通行にならず、双方でのコミュニケーションがとれる人間関係を意識したいと思いました。
- 教育相談のワークでは例外探しの後のコンプリメントをつけられなかったのが、意識して何度も挑戦して慣れていきたいと思いました。



☆☆ 倉敷教室 ☆☆

☆ 恵まれた教育環境の中で
のびのびと・・・

倉敷ふれあい教室倉敷教室は、くらしきシティプラザ西ビルの8階にあります。窓からは倉敷市内が一望できます。倉敷駅に隣接しており、交通の便のとても良い場所です。

周辺には、倉敷みらい公園、倉敷市立美術館、自然史博物館、倉敷中央図書館、美観地区、倉敷北児童センターなど多くの文化施設や教育施設があり、恵まれた環境の中で様々な活動に取り組んでいます。

「なかよし活動」では様々な工作や手芸、木工などの創作活動、書道や英語（NET）などの学習活動、その他にも映画鑑賞や倉敷みらい公園でスポーツも行っています。地域に出かける活動としては、倉敷中央



【折り紙】

図書館での読書、自然史博物館の見学、美観地区の散策、阿知神社での初詣、倉敷駅周辺の清掃活動、公共交通機関を利用した遠足などがあります。

「スタディ」の時間は机に向かい、それぞれ自分に合った学習内容に一生懸命取り組んでいます。

倉敷教室の今年度の目標である「一歩前進」をキーワードに、新しいことにも勇気をもってチャレンジをし、次の活動へつなげていけるように頑張っています。「やってみたらできた」という達成感や、「やればできるんだ」という自信がもてるよう、日々いろいろな活動に取り組んでいます。



【みらい公園】

☆☆ 玉島教室 ☆☆

☆ 豊かな自然と歴史、
文化に囲まれて・・・

倉敷ふれあい教室玉島教室は、県立玉島商業高校の野球場の南西側にあります。1階には、学習室となかよし活動スペース、2階には、卓球やニュースポーツができる広い体育室があります。外には、ペタンクやキャッチボールなどができる広場や畑もあります。周辺には、良寛さんゆかりの円通寺、玉島港、玉島児童館、玉島図書館、玉島市民交流センターなどがあり、自然と文化施設や教育施設に恵まれた環境の中で、様々な活動に取り組んでいます。

現在教室には、小学生1名と中学生9名の計10名が在籍していて、3名の指導員とアットホームな雰囲気の中で活動しています。

一日の活動としては、みんなと一緒に取り組む「なかよし活動」と一人ひとりの進度に合わせて学習に取り組む「スタディ」の時間があります。「なかよし活動」では、創作活動、スポーツ、栽培活動、科学実験、謎解きゲームなど様々な活動に取り組んでいます。また、毎月1回、図書館を訪問したり、ボランティア活動として地域の清掃をしたりしています。苦手なことがある子もありますが、みんなで協力することで楽しく取り組むことができます。

今年度は、「自分で決める」・「ピンチはチャンス」を合言葉に、学習やなかよし活動に取り組んでいます。そして、少しでも学校にチャレンジできるようになることを目指しています。



【創作活動】



【スポーツ】



【栽培活動】



【春の遠足】